報道用資料　　2026 年 10 月 30 日
プレスリリース　　株式会社エクソル

福知山市とエクソルの共同事業が 2026 年度「ソーラーウィーク」特別賞を受賞

～企業版ふるさと納税を活用し、地域の暑さ対策と脱炭素の両立に貢献～

太陽光発電システムの設計・建設・メンテナンスを全国に提供する株式会社エクソル（代表取締役社長：鈴木 伸一、本社：東京都港区、以下「エクソル」）は、京都府福知山市と共同で取り組む「企業版ふるさと納税を活用した三段池科研電機テニスコートへのソーラーシェルターの導入」が、一般社団法人太陽光発電協会、以下「JPEA」が主催する 2026 年度「ソーラーウィーク大賞」において、特別賞を受賞いたしました。

本事業は、福知山市を代表事業者、エクソルを共同事業者として応募したもので、企業版ふるさと納税を活用し、太陽光発電設備を備えた観客席屋根「ソーラーシェルター」を設置する取り組みです。

エクソルは 2014 年より福知山市内で太陽光発電所を運営しており、長年にわたり関わってきた地域への感謝を形にするとともに、太陽光発電の活用によって地域課題の解決に貢献することを目指し、本事業に参画しています。2026 年 7 月に完成したソーラーシェルターは、7/31（金）～8/7（金）に開催された全国高等学校総合体育大会（インターハイ）のソフトテニス競技において観客席の日除けとして活用され、快適な観戦環境の確保に貢献しました。

■ 受賞概要

「ソーラーウィーク大賞」は、JPEA が地域に貢献し、地域から望まれ、他の模範となる太陽光発電の普及拡大に資する事業や取り組みを表彰するため、2023 年に創設した制度です。学識経験者で構成される審査委員会により、地域への貢献や地域住民の理解・支持、他地域への波及効果などの観点から審査が行われ、今回、福知山市とエクソルによる共同事業

が特別賞に選出されました。

●受賞名：2026 年度「ソーラーウィーク大賞」特別賞

●受賞事業：企業版ふるさと納税を活用した三段池科研電機テニスコートへのソーラーシェルターの導入

●代表事業者：京都府福知山市

●共同事業者：株式会社エクソル

■ 事業の背景｜福知山市とのつながりから生まれた地域貢献

近年、夏季の猛暑や天候変動の影響により、屋外スポーツ施設では日差しを避けられる場所の確保や熱中症対策など、利用者が安心してスポーツを楽しめる環境づくりが課題となっています。エクソルは、2014 年より福知山市三和町において約 1.8MW の自社太陽光発電所を設置・運営しており、地域に根ざした再生可能エネルギーの普及に取り組んでまいりました。また、2024 年 12 月には、福知山市が設立した「福知山市持続可能なエネルギー・環境共創プラットフォーム」に参画し、同市が進める脱炭素まちづくりにも関わっています。こうした福知山市との継続的な関係を背景に、これまで関わってきた地域への感謝を形にするとともに、太陽光発電を通じて地域の課題解決に貢献したいという想いから、企業版ふるさと納税によるソーラーシェルターの寄付を決定しました。

■ 事業の特長｜太陽光発電の新たな価値を地域スポーツ施設に

本事業では、三段池科研電機テニスコートの観客席に、太陽光発電設備を備えた屋根「ソーラーシェルター」を設置しています。一般的な太陽光発電設備が電力の創出を主な目的とするのに対し、本事業では、太陽光発電設備を観客席の日除けとしても活用することで、再生可能エネルギーの導入と施設利用者の快適性向上を両立しています。

2026 年 7 月には第一期工事として 2 基のソーラーシェルターが完成し、同月 24 日には福知山市とエクソルによる完成お披露目会を開催しました。また、7/31（金）～8/7（金）まで開催されたインターハイのソフトテニス競技では、実際に観客席の日除けとして活用され、暑さ対策に貢献しました。さらに、本事業は、福知山市が 2026 年 2 月に選定された環境省の「脱炭素先行地域」における取り組みの一つにも位置付けられています。

エクソルは、太陽光発電を単に電力を生み出す設備としてではなく、地域の暮らしや公共施設が抱える課題の解決にも役立つものとして、その活用の可能性を広げていきたいと考えています。

■ 今後の展開｜地域と共に進める再生可能エネルギーの活用

現在、第二期工事として新たに 2 基のソーラーシェルターと太陽光発電機器の設置を進めており、2027 年 3 月を目途に合計 4 基の設置と寄付を完了する予定です。三段池科研電機テニスコートでは、2027 年 5 月に「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」のソフトテニス競技が開催される予定であり、今後も大会観戦や施設利用時の暑さ対策に寄与することが期待されます。

エクソルは、今回の受賞を励みに、福知山市との連携をさらに深めながら、太陽光発電の専門企業として培ってきた知見を活かし、再生可能エネルギーの普及と地域課題の解決を両立する取り組みを推進してまいります。また、本事業を通じて得られる知見を活かし、太陽光発電が地域社会にもたらす価値を広げることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【本件に関する取材・お問い合わせは、下記広報窓口までお気軽にご連絡ください】

株式会社エクソル 広報宣伝企画課

担当：高橋 / 塚田、電話：03-5425-1258（代表）、メール：koho@xsol.jp

受付時間：9:00-18:00（土日祝休み）、HP：https://www.xsol.co.jp/